

JOINのニーズ・役割の検証について

JOIN設立時には、民間企業から以下のような政府の支援(出資・事業参画)を求める声があった。

- 運営リスクが高いので、出資してリスクを分担してもらいたい。
- 国が参画すれば、トラブル発生時の相手国との交渉力が高まる。
- 国が参画すれば、躊躇しているインフラ企業も踏み出せる。

(JOIN設立時の企業からの期待)

インフラ企業

- この分野で、民間のみで出資するのはリスクが大きすぎる。海外展開を本格化するに当たり、民間による出資に加え、資金支援メニューの多様化が大変有効。
- 大型プロジェクトにおいては、現地事業体が相手国政府と交渉せざるを得ない場合も多いことから、民間だけではなく、プロジェクトに国の旗を立てることによって、交渉力の強化が図られることを期待。
- 長期資金の調達は従前からの課題。大規模・長期案件を進める上では、現地事業体の負債を増やさず資本を強化する観点から、民間の出資を補完する官の支援を望む。
- 既存のスキームを補完し、活用しやすい制度の創設を期待。
- 国が出資者として参画すれば、躊躇していた日本企業も踏み出せるようになる。

銀行

- この分野で日本企業の実績が少ないのは、民間だけでは需要リスクを取りきれないケースが多いからである。官が需要リスクを分担できれば、日本企業も参入しやすくなる。
- 競合国に対抗するために、O&M支援(運営・管理の支援)を行うことができれば、日本の強みを発揮することができる。
- 最近増加するPPP案件に対し、提示できるファイナンス・スキームの選択肢が広がることで、日本企業の参入拡大を図るうえで大変有効。
- 交通インフラ事業は、需要リスクがあるためにバンクブル(bankable)な案件となりにくい。民間出資を官が補完することによって信用力が増せば、案件が組成されやすくなる。
- 既存のスキームと連携して機能する新しい支援スキームが望まれる。

商社

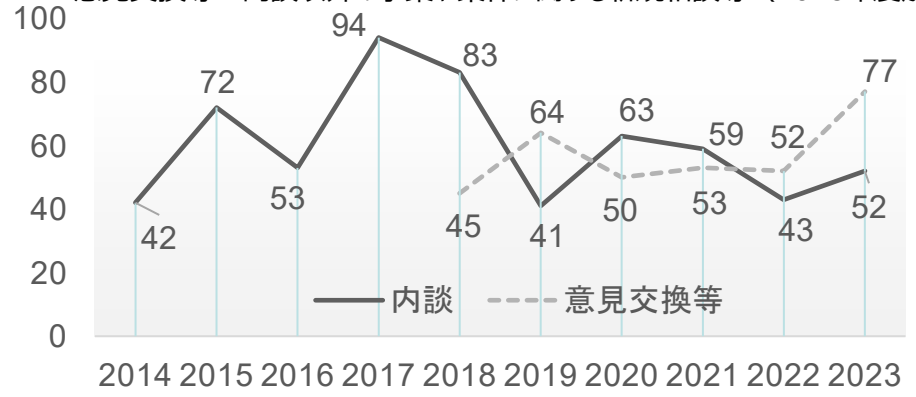
- 信頼できる投資パートナーが必要な中、民間事業者とともに国がリスクマネー供給(出資)を行うという支援策の創設が望まれる。
- 公的融資制度に加えて、出資による支援の強化が望まれる。
- 事業への出資を伴う政府の支援により、需要リスクを軽減することができれば、日本企業の参入拡大につながる。
- 出資者に官が入れば、相手国政府による支援打ち切りなどのトラブルが発生した時に、相手国との交渉力が増すという安心感がある。
- 国営企業が出てくる競合国との関係で、日本も支援策を講じることが求められる。
- 出資のみならず、出資先の経営に参加して事業価値を高めるといった支援も望む。

JOINのニーズ・役割

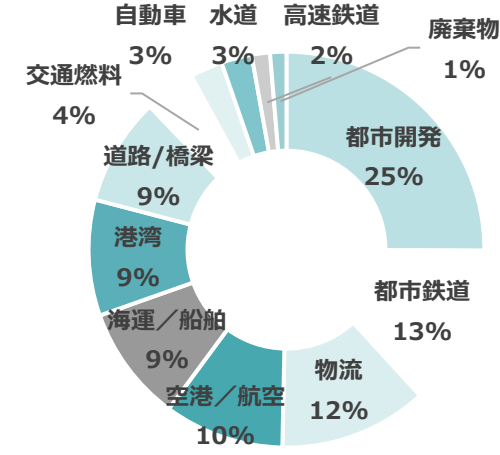
- 民間事業者からの内談(具体的な案件の相談)及び意見交換(内談以外の新規相談等)は、近年は40-60件台で推移。
- 内談案件の分野は都市開発、都市鉄道、物流に加え、交通燃料、水道等新たな分野も見られる。
- R5年度決算公表後にJOINに寄せられた声には、既存案件への対応だけでなく、新規案件への期待やGtoG対応等公的支援の必要性を求めるものもある。

○内談・意見交換数推移 (2024年3月末時点)

※内談：DD開始に向けて検討を行う余地のある具体的な案件の相談
意見交換等：内談以外の事業や案件に関する新規相談等 (2018年度から集計開始)



○分野別内談案件割合 (2024年3月末時点) : 602件



○JOINに寄せられた声

- 既存案件への対応 (9件)**
 - 事業と共にJOINがいること自体が心強く、安心感につながっている。これまでいろいろなJOINには相談させて頂いているが、海外事業に関して何でも気兼ねなく相談できる先は国交省傘下のJOINしかない (物流)
- 新規案件へ期待 (13件)**
 - 特にベトナムを投資重点国としており、JOINの助けが必要であることから、新規の案件検討ができるようになったら、新たな案件の相談にも伺いたい (商社)
- 具体的な案件の相談 (15件)**
 - 事業リスクが高い分野においては、JOINの支援は引き続き期待しているし、何か業界の意見が必要であれば適切な関係者にインプットすることも吝かではない (商社)
- 人事交流の継続 (2件)**
 - JOINには、出向者を受け入れていただき、人材育成の面でもありがたく思っている (道路/橋梁)

- 公的支援の必要性 (4件)**
 - 不測の事態への対応、G to Gの課題への対応等で引き続きJOINの支援をお願いしたい。民間企業としては新興国の事業では「失敗のリスク」があるのでJOINに支援要請するのであり、JOINの出資により背中を押してもらえ (不動産)
 - 経協インフラ戦略会議においても、日本企業がリスクテイクできない部分で公的支援が必要とされているところ、JOINの支援はありがたく、民間と共にリスクシェアいただいている。(道路/橋梁)
- 量的補完を求めるもの (2件)**
 - 商社や大手デベロッパーにとって、JOINは不可欠な存在。JOINなくして大型の案件に取り組むことは難しい (商社)
- アドバイスを求めるもの (3件)**
 - 海外投資に不慣れな弊社にとって、コンサルを起用しなければわからないような現地事情や法制などをアドバイスいただけるJOINは非常にありがたい存在。JOIN無しに海外投資は進められない (港湾)

他の公的機関(JBIC・JICA等)との役割分担・連携

- JOINは、対象事業の支援決定にあたって、支援基準に基づき、対象事業に関連する他の公的機関との役割が重複しないよう適切な役割分担・連携を確認した上で実施。
- JOIN設立時においては、JOINは現地事業体に出資し、事業参画することを主な業務とする一方、JBICは主に融資を、JICAは主にODA（円借款など）業務を行い、三者は相互補完(*)することを想定。

*〔例〕 典型的な事案（JOINによる出資と円借款の協調事案）における相互補完関係

- ・JOINは、現地事業体（上物）に出資して事業参画する。
- ・JBICは、現地事業体（上物）に融資する。（制度上、JBICによる出資も可能（事業参画はしない））
- ・JICAは、相手国政府に対し、下物整備の資金を円借款として供与する。（制度上、JICAによる現地事業体に対する出融資も可能（海外投融資））



・目的：
海外における交通事業及び都市開発事業について、我が国に蓄積された知識、技術及び経験を活用して海外においてこれらの事業を行う者等に対し資金の供給、専門家の派遣その他の支援を行うことにより、我が国事業者の当該市場への参入の促進を図る。

・主な業務：
出資、融資、ハンズオン支援（取締役等の派遣を通じた事業参画、相手国政府との交渉等）等

・業務原則：
①政策的意義、②民業補完、③長期収益性の確保、④他の公的機関との役割分担

・目的：
①日本にとって重要な資源の海外における開発及び取得の促進
②日本の産業の国際競争力の維持・向上
③地球温暖化の防止等の地球環境の保全を目的とする海外における事業の促進
④国際金融秩序の混乱の防止またはその被害への対処

・主な業務：
①輸出金融、②輸入金融、③投資金融、④事業開発等金融、⑤ブリッジローン、⑤出資、⑥調査業務 等

・業務原則：
①民業補完、②償還確実性、収支相償

・目的：
開発途上地域等の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに我が国及び国際経済社会の健全な発展に資する。

・主な業務：
①技術協力（専門家派遣等）
②有償資金協力（円借款、海外投融資等）
③無償資金協力 等

・業務原則：
①開発効果、②民業補完（有償資金協力）、③譲許性の確保（有償資金協力）、④採算性の確保（海外投融資） 等

○株式会社海外交通・都市開発事業支援機構支援基準（平成26年国土交通省告示第981号）抄

1. (4) 他の公的機関との関係
機構と株式会社国際協力銀行、独立行政法人国際協力機構及び独立行政法人日本貿易保険をはじめとする他の公的機関との間で十分な連携の下に適切な役割分担が行われていること。
2. (1) 運営全般
③機構は、リスクが高く民間事業者のみでは十分な実施が困難な事業に対し、他の公的機関を含む関係者間で適切なリスク共有を図りつつ資金供給を行うこと。

趣旨

JOINの投資に対するニーズ、政府系機関等との役割の重複の有無等に関して検証・検討するため、官民ファンドの専門家から意見陳述いただくほか、民間事業者、J B I C・J I C Aからご説明いただく。

概要

○有識者（官民ファンドの専門家）からの意見陳述

官民ファンドの専門家から、官民ファンドのあるべき姿と求められる役割、検証のポイントなどについて意見陳述。

- 富山 和彦 氏（株式会社経営共創基盤IGPIグループ会長）

○ヒアリング①（JOINパートナー事業者）

JOINの主な投資分野におけるパートナー事業者から、JOINの投資に対するニーズや役割などについてヒアリング。

- 鉄道・空港・港湾（長大インフラ整備）分野 共英製鋼株式会社
- 住宅・都市開発分野 野村不動産株式会社
- 物流・輸送システム分野 NRS株式会社

○ヒアリング②（海外プロジェクトに携わる政府系機関）

海外プロジェクトに携わる政府系機関としてJBIC及びJICAから公的機関の支援ニーズや役割、他機関との連携などについてヒアリング。

- 株式会社国際協力銀行
- 独立行政法人国際協力機構